

## つづき バザー



### 八十八（やそや） / 鹿肉シチュー

狩猟や食肉加工のほか、山根谷で体験型の宿泊施設を営む八十八（やそや）の山根 みゆきさんに参加いただきました。ジビエを日和のみなさんにふるまいたいと当初から言われていて、鹿肉シチューを考案され大好評でした。山や鳥獣のことに“食べる”ことから触れることができました。



### ひより人 / 大判焼き

毎週金曜、夜8時から体育館で開催されているファミバトのメンバーが主となる、ひより人のみなさんが公民館まつりの“甘いもの”を担当されました。ごはんを食べた後も欲しいので、結局最初から最後までずっと焼き続けてくださいました。ありがとうございました。

## 展示

公民館には「芸術・文化活動に接する機会を設ける」という目標があります。このことから日和にある魅力を展示しようと意識しました。また、子どもたちの参加の取り組みとして、**日和公民館まつり!!**という看板等を書いてもらいました。



### ひよりの会 / 大きな大きな貼り絵

ひよりの会のみなさんによる『大きな大きな貼り絵』は春、夏、秋、冬の風景が描かれた連作です。“みんなでつくる、楽しくつくる”を大切にされていて、たくさんの工夫の詰め合わせになっています。いま研修室に“春”の作品が展示されていますので、ぜひご覧ください。



### チーム奥谷 / ワイワイ報告

奥谷集落で開かれている『奥ナイト』から生まれた竹灯籠プロジェクトや野菜品評会など、活動の記録をチーム奥谷のみなさんが展示してくださいました。このような取り組みの見える化は、わかりやすく、日和のなかでの情報共有となります。ありがとうございました。



### 右田 久美子さん / キルト

ある日の運動教室が終わった後、右田さんが「これどうかなと思って」と持ってきてくださったのがとても綺麗な縫い物でした。2年間かかったそうで、みんなで「これはすごい」と見たのを覚えています。公民館に声をかけてくださったことがとても嬉しかったです。

## 2. 公民館のこと

公民館の前面の道路沿いに地域の方がムスカリなどの花を植えてくださいました。花のある公民館にしたいと思いながら、いつも助けてもらっています。ありがとうございます。



# 日和公民館だより

(令和8年4月号)

令和8年4月21日 第269号

文責：湯浅

令和8年度、日和公民館の体制に事務員の異動がありました。福屋ひろみさんが日貫公民館へ異動され、新しく、吉野真美さんが日和公民館へ着任されました。それぞれから日和のみなさん宛にあいさつを預かっています。

福屋 ひろみさん

この度日貫公民館へ移動になりました。1年間でしたが、本当にお世話になりました。地域のみなさんの、暖かいお言葉、又沢山助けて頂きました。心より感謝申し上げます。やっと名前を覚えたかと思つたら移動になりました。どこかで会うと思いますので 必ず声をかけて下さい。本当にありがとうございました。 福屋 ひろみ

吉野 真美さん

この度、日和公民館の事務員となりました。邑南町に来て8カ月なのでまだまだ分からないことが多い若輩者です。皆様にご利用しやすい公民館にできるように努めてまいりますので、地域のことを含めご指導ご鞭撻の程、ろしくお願いいたします。



吉野 真美

## 0. 題字

今号の公民館だよりの題字とイラストは、上村明依里さんが書いてくれました。一目で、あーこれこれ！という超達筆。桜より映える題字と笑顔のおかげで、今年度の公民館だよりを元気にスタートすることができました！

お話も聞いてます。

- ① 日和の好きなところ、教えてください  
- 日和のばあばとジイジのおうち（猫がいるから）！
- ② いま頑張ってること、教えてください  
- 宿題、習字、頑張ってます！

（猫いないかもですが）公民館行事もまた楽しんでください！



# 1. 日和公民館まつり!!

3月22日に開催した日和公民館まつり、ありがとうございました。121名の参加者により楽しいまつりとなりました。公民館まつりをたくさんの人と一緒につくっていく中で知ったのは、出演や出店団体のみなさん、展示物を制作された方々のとても大きな熱量です。公民館まつりは1日のことではなく、そこに向けた練習や準備を含めて日和に活気がうまれていくのを感じました。今号の公民館だよりでは、公民館まつりの振り返りを通じて各団体等の紹介をしようと思っていますが、どうしてもお礼のお手紙のようになってしまうかもしれません。

また、日和公民館活動推進協議会のみなさんや、青年部のみなさんの支援により安全に開催することができました。ありがとうございました。

(掲載する写真は提供いただいたもので、全員が移っている写真ではない場合があります。ご容赦ください)

出演者のみなさんは、12月ころから内容の検討を始められていたように思います。公民館まつりはそこから始まっているんだなと感じました。「いつも通りやるのよ」と言いながらも“見に来られる方をどういうふうに楽しませるか”についてたくさん話し合いが行われています。

## ステージ



### 日和公民館 大正琴教室 / 大正琴

毎月第2・4週の月曜、午後1時半から3時に大正琴のお稽古をされています。代表の南原 友子先生が「緊張はするけれど、演奏が始まったらとても楽しいですよ」と教えてくださったのが心に残っています。教室のみなさんが真剣に、楽しんで演奏されている姿が素敵でした。



### 吟友会 日和支部 / 詩吟

吟友会日和支部の本番前の控室、佐々木義夫さんが「日和の吟友会はもう20年くらい経つんだよ」とお話をされていました。一緒にステージに立つ仲間の方々も「すごいことだね」と。舞台では詩の披露とともに、次の世代の参加を呼び掛けをされました。



### 日和運動教室 / みんなでする体操

毎週水曜、午後1時半から2時半に集まって一緒に運動をしながら健康な体作りをしています。体操やストレッチのほか、曲に合わせた運動や、筋トレ・脳トレを取り入れた運動も行います。発表に向けて、みんなであっただいと言いながらする運動はとても楽しかったです。



### なでしこ6、八色石 はなの会 (ゲスト出演) / 銭太鼓

月1回の練習で寄られて、銭太鼓を中心にこれまで施設や地域でも披露されており、活動は15年目となるそうです。今年の発表は布施地区のはなの会とコラボされ、華やかな舞台を披露いただきました。たくさんの調整などもあったと思います。ありがとうございました。



### ひよりの会 / スコップ三味線、踊り

毎週木曜、午後1時半から4時の時間に日和の65歳以上の方を対象とした寄り合いを開催されています。ひよりの会のみなさんの練習をちょっと覗くといつも笑い声があります。振り付けを考えると、通して練習するときも、大きな声と笑顔がありました。最高ですね。



### ようこ劇団 / 歌、踊り

ようこ劇団の舞台のスタートは幕を閉じた状態。久守 陽子さんは幕内の客席が見えない中でのマイクで会場を笑わします。そこから舞台に出る人出る人がとても楽しそうにしている、会場も楽しくなって。これはもうすごいなと思って見てました。緊張とかしないんでしょうか。



### 日和大元神楽団 / 神楽演目 八咫 (やた)

ぼくは神楽団なので演目の流れを知っています。どこかで会場を巻き込んだ神楽にするんだろうと思ってましたが、会場から巻き込まれに右田 喜世司さんが舞台上がって行かれました。あとは飲んだり、掛け合いをしたり、ぼくも好きな日和の神楽を披露いただきました。



### SORA IRO (ゲスト出演) / 音楽演奏

4人で音楽活動をされているSORA IRO (ソライロ) のみなさんに演奏していただきました。メンバーの坂根 貴己子さんの提案で日和小学校にあったピアノを使って演奏して下さったことも嬉しかったです。楽しい音楽の時間をありがとうございました。

## バザー

儲けようのメニューではなく、お腹がすかないように、とか、まつりを楽しめるように、と考えられたメニューが並びます。レシピ検討や備品の用意、朝早くからの準備などから、楽しい交流の場をつくっていただきありがとうございました。



### フレッシュ日和 / ちらし寿司、赤飯

お茶づくりやイベントへの参加など、日和を盛り上げているフレッシュ日和のみなさんは、いつも“日和のおいしい”を届けてくれます。出店はどうしても朝早くからの準備など大変なんですけど、フレッシュのみなさんが途中にとる休憩のお茶の時間が楽しそうで大好きです。



### 藤のや / おつまみプレート、キッズプレート

ヒワココでも活躍されている藤のやさんは、公民館まつりが楽しくなるようなメニューを考案してくださいました。事前に奥谷集落で試食会もされています。公民館を使って楽しもう、ということだけでなく、集落でも楽しもう、にもつなげていただいてありがとうございました。